カリキュラム・マップ

ワークシート：DP・CPの対応関係及び学習の内容・方法】

社会基盤デザイン学士教育プログラム

ディプロマ・ポリシー（DP）

（1）学習教育目標【A】

(A)多面的理解：物事を多面的に考えられるための人文・社会科学の素養

カリキュラム・ポリシー（CP）

（2）学習教育目標【A】を達成するための取組
〈授業の構成（教育内容・方法）、科目間の順次性・関連性、科目名〉

・共通教育科目では、人文科学及び社会科学などに支えられた幅広い教養を涵養し、豊かな人間性の向上を図る。地球環境との関わりにおいて技術と社会のありかたを理解し、かつ人文・社会系の素養をも加味し物事を判断できようにする。

・学習教育目標(A)は、地球環境との関わりにおいて技術と社会とのあり方を理解する素養を達成することであり、その素養を習得に関連する「共通教育等科目」を選択し、学習する。

（3）学習教育目標【A】を達成するために履修する科目一覧

区分（選択式）	科目番号	科目名または領域名	単位	受講年次（選択式）	学期（選択式）	授業形態（選択式）
選択必修（共通）		共通教育（人文）	2	1～2年次	前期/後期	講義
選択必修（共通）		共通教育（総合）	2	1～2年次	前期/後期	講義
選択必修（共通）		共通教育（社会）	2	1～2年次	前期/後期	講義
選択必修（共通）		共通教育（総合・教養）4科目	8	2年次	前期/後期	講義
選択必修（共通）	健03	健康運動系科目	2	1～2年次	前期/後期	

初年次 → 高年次

合計単位数　16

ワークシート：DP・CPの対応関係及び学習の内容・方法】

社会基盤デザイン学士教育プログラム

ディプロマ・ポリシー（DP）

（1）学習教育目標【B】

(B)技術者倫理：亜熱帯島嶼地域の自然・社会環境を理解するとともに、社会基盤デザインの実社会に対する影響や効果を理解し、技術者としての社会的責任（技術者倫理）を考える素養

カリキュラム・ポリシー（CP）

（2）学習教育目標【B】を達成するための取組
〈授業の構成（教育内容・方法）、科目間の順次性・関連性、科目名〉

・1年次科目「工学基礎演習」、「キャリアデザイン入門」、3年次科目「キャリアデザイン」、「技術者の倫理」で工学・技術の概要、行政・社会との関わり、技術者の社会的責任を数多くの事例等を通して学ぶ。

・2、3年次科目の「建設材料学」、「海岸工学」、「地盤工学」及び「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」では、亜熱帯島嶼地域の自然・社会環境を地球環境などの視点から専門的課題として捉え、その課題解決方法を見出す能力、及び、環境を育み持続可能な発展を支える知識や能力を身に付ける。

（3）学習教育目標【B】を達成するために履修する科目一覧

区分（選択式）	科目番号	科目名または領域名	単位	受講年次（選択式）	学期（選択式）	授業形態（選択式）
必修（専門）	工共100	工学基礎演習	2	1年次	前期	演習
必修（専門）	工共101	キャリアデザイン入門	1	1年次	前期	講義
必修（専門）	社基250	建設材料学	2	2年次	後期	講義
必修（専門）	工共301	キャリアデザイン	2	3年次	前期	講義
必修（専門）	社基320	海岸工学	2	3年次	前期	講義
必修（専門）	社基330	地盤工学	2	3年次	前期	講義
必修（専門）	工共300	技術者の倫理	2	3年次	後期	講義
必修（専門）	工共401	卒業研究Ⅰ	3	4年次	前期	演習+実験
必修（専門）	工共402	卒業研究Ⅱ	3	4年次	後期	演習+実験

初年次 → 高年次

合計単位数　19

ワークシート：DP・CPの対応関係及び学習の内容・方法】

社会基盤デザイン学士教育プログラム

ディプロマ・ポリシー（DP）

（1）学習教育目標【C】

(C)基礎能力：実社会で直面する様々な問題に対応するため、社会基盤デザインの基礎となる数学・自然科学及び情報処理 に関する知識とその応用能力

カリキュラム・ポリシー（CP）

（2）学習教育目標【C】を達成するための取組
〈授業の構成（教育内容・方法）、科目間の順次性・関連性、科目名〉

・1、2年次の数学、物理、力学系科目で、数学、物理の素養を中心とする自然科学分野の基礎を理解すること及び情報技術に関する基礎知識を学ぶ。

・地球環境などの幅広い分野での数理的な素養の応用について理解を深める。

（3）学習教育目標【C】を達成するために履修する科目一覧

区分（選択式）	科目番号	科目名または領域名	単位	受講年次（選択式）	学期（選択式）	授業形態（選択式）
選択必修（共通）	先11	微分積分学STⅠ	2	1年次	前期	講義
選択必修（共通）	先31	物理学Ⅰ	2	1年次	前期	講義
必修（専門）	工共111	工業数学Ⅰ	2	1年次	前期	講義
必修（専門）	工共211	工業数学Ⅲ	2	1年次	後期	講義
選択必修（共通）	先12	微分積分学STⅡ	2	1年次	後期	講義
選択必修（共通）	先32	物理学Ⅱ	2	1年次	後期	講義
必修（専門）	工共112	工業数学Ⅱ	2	1年次	前期	講義
必修（専門）	社基160	情報処理解析法	2	2年次	後期	講義

初年次 → 高年次

合計単位数　16

ワークシート：DP・CPの対応関係及び学習の内容・方法】

社会基盤デザイン学士教育プログラム

ディプロマ・ポリシー（DP）

（1）学習教育目標【D】

(D)専門技術：社会基盤デザインの主要専門分野である社会システム計画学、水圏環境工学、地盤環境工学、構造設計工学、建設材料学の基礎及び応用能力と継続的な自己学習能力

カリキュラム・ポリシー（CP）

（2）学習教育目標【D】を達成するための取組
〈授業の構成（教育内容・方法）、科目間の順次性・関連性、科目名〉

・1～3年次の専門系科目で、社会基盤デザイン工学における専門基礎知識を身に付け、さらに実践的技術の将来にわたる向上を支える能力を培う。

・解決が要求される課題に対して、必要な自然科学及び技術の適応能力と企画力を身に付けること並びにその継続的な涵養を養う。

（3）学習教育目標【D】を達成するために履修する科目一覧

区分（選択式）	科目番号	科目名または領域名	単位	受講年次（選択式）	学期（選択式）	授業形態（選択式）
必修（専門）	社基110	構造力学Ⅰ及び演習	3	2年次	前期	講義+演習
必修（専門）	社基140	社会システム計画学Ⅰ	2	2年次	前期	講義
必修（専門）	社基220	水理学Ⅰ及び演習	3	2年次	前期	講義+演習
必修（専門）	社基230	土質力学Ⅰ及び演習	3	2年次	前期	講義+演習
必修（専門）	社基260	測量学Ⅰ	2	2年次	前期	講義
必修（専門）	社基210	構造力学Ⅱ	2	2年次	後期	講義
必修（専門）	社基240	社会システム計画学Ⅱ	2	2年次	後期	講義
必修（専門）	社基221	水理学Ⅱ	2	2年次	後期	講義
必修（専門）	社基231	土質力学Ⅱ	2	2年次	後期	講義
必修（専門）	社基310	鋼構造工学	2	3年次	前期	講義
必修（専門）	社基350	コンクリート構造工学	2	3年次	前期	講義
必修（専門）	社基320	海岸工学	2	3年次	前期	講義
必修（専門）	工共302	エンジニアリングデザイン演習	2	3年次	後期	演習

合計単位数　29

初年次 → 高年次

ワークシート：DP・CPの対応関係及び学習の内容・方法】

社会基盤デザイン学士教育プログラム

ディプロマ・ポリシー（DP）

（1）学習教育目標【E】

(E)デザイン能力：社会の要求を解決するために、社会基盤デザインの専門技術や情報処理技術を利用し、個人・チームでデザインする能力

カリキュラム・ポリシー（CP）

（2）学習教育目標【E】を達成するための取組
〈授業の構成（教育内容・方法）、科目間の順次性・関連性、科目名〉

・1～3年次の専門系科目で、社会基盤デザイン工学における専門基礎知識を身に付け、さらに実践的技術の将来にわたる向上を支える能力を培う。

・解決が要求される課題に対して、必要な自然科学及び技術の適応能力と企画力を身に付けること、ならびにその継続的な涵養を養う。

（3）学習教育目標【E】を達成するために履修する科目一覧

区分（選択式）	科目番号	科目名または領域名	単位	受講年次（選択式）	学期（選択式）	授業形態（選択式）
選択必修（共通）	先33	物理学実験	1	1年次	後期	実験
必修（専門）	社基261	測量学実習Ⅰ	1.5	2年次	前期	実習
必修（専門）	社基361	社会基盤デザイン実験	1.5	3年次	前期	実験
選択必修（専門）	社基313/353	デザイン演習A/B	2	3年次	後期	演習
必修（専門）	工共302	エンジニアリングデザイン演習	2	3年次	後期	演習
必修（専門）	工共401	卒業研究Ⅰ	3	4年次	前期	演習+実験
必修（専門）	工共402	卒業研究Ⅱ	3	4年次	後期	演習+実験

初年次 → 高年次

合計単位数　14

ワークシート：DP・CPの対応関係及び学習の内容・方法】

社会基盤デザイン学士教育プログラム

ディプロマ・ポリシー（DP）

（1）学習教育目標【F】

(F)表現力：日本語によって物事を論理的に記述し、プレゼンテーションを行う能力

カリキュラム・ポリシー（CP）

（2）学習教育目標【F】を達成するための取組
〈授業の構成（教育内容・方法）、科目間の順次性・関連性、科目名〉

・1～3年次の科目で、自然現象及び物理現象に関する基礎的な表現力を身に付け、学術的な課題を日本語によりまとめ、論理的に記述・発表・討議できる能力を培う。

（3）学習教育目標【F】を達成するために履修する科目一覧

区分（選択式）	科目番号	科目名または領域名	単位	受講年次（選択式）	学期（選択式）	授業形態（選択式）
必修（共通）	情11	日本語表現法入門	2	1年次	前期	講義
必修（専門）	社基361	社会基盤デザイン実験	1.5	3年次	前期	実験
必修（専門）	工共302	エンジニアリングデザイン演習	2	3年次	後期	演習
必修（専門）	工共401	卒業研究Ⅰ	3	4年次	前期	演習+実験
必修（専門）	工共402	卒業研究Ⅱ	3	4年次	後期	演習+実験

初年次 → 高年次

合計単位数　11.5

ワークシート：DP・CPの対応関係及び学習の内容・方法】

社会基盤デザイン学士教育プログラム

ディプロマ・ポリシー（DP）

（1）学習教育目標【G】

（G）外国語能力：国際的に活躍するために、英語及びその他の外国語の基礎、コミュニケーション及び情報獲得能力

カリキュラム・ポリシー（CP）

（2）学習教育目標【G】を達成するための取組
〈授業の構成（教育内容・方法）、科目間の順次性・関連性、科目名〉

・1～4年次の科目で、英語及びその他の外国語による自然現象及び物理現象に関する基礎的な表現力及びコミニュケーション能力を培う。

・外国語によるコミュニケーション能力に関する、共通教育英語等の科目の履修を通して、国際的に通用するコミュニケーション能力を身に付ける。

（3）学習教育目標【G】を達成するために履修する科目一覧

区分（選択式）	科目番号	科目名または領域名	単位	受講年次（選択式）	学期（選択式）	授業形態（選択式）
必修（共通）	外101	大学英語	4	1年次	前期	講義
選択必修（共通）		第2外国語	4	1年次	前期/後期	講義
選択必修（共通）		英語系科目	4	1～2年次	前期/後期	講義

初年次

高年次

合計単位数　12

ワークシート：DP・CPの対応関係及び学習の内容・方法】

社会基盤デザイン学士教育プログラム

ディプロマ・ポリシー（DP）

（1）学習教育目標【H】

(H)問題解決能力：与えられた制約の下で、自ら課題を発見し、課題を解決するための研究を計画的に遂行し、その結果をまとめ、チームで仕事をするための能力

⇔

カリキュラム・ポリシー（CP）

（2）学習教育目標【G】を達成するための取組
〈授業の構成（教育内容・方法）、科目間の順次性・関連性、科目名〉

社会の諸問題を解決するために、グループワークによる問題解決を図ることにより協調性を養うとともに、新たな課題に対する解決のプロセスを学び、計画的に取り組む能力を身に付ける。

（3）学習教育目標【G】を達成するために履修する科目一覧

区分（選択式）	科目番号	科目名または領域名	単位	受講年次（選択式）	学期（選択式）	授業形態（選択式）
必修（専門）	工共100	工学基礎演習	2	1年次	前期	講義+演習
必修（専門）	工共302	エンジニアリングデザイン演習	2	3年次	後期	講義+演習
必修（専門）	工共401	卒業研究Ⅰ	3	4年次	前期	演習+実験
必修（専門）	工共402	卒業研究Ⅱ	3	4年次	後期	演習+実験

初年次 → 高年次

合計単位数　10